

# 多摩川

日本共産党市議会議員  
鈴木えつおの市議会報告



発行：日本共産党狛江市議団 2010年9月  
第81号 鈴木えつお議員の活動を紹介します。



フィナーレ全員合唱



堀江伶子さん（フルート）  
と日裏晶子さん（ピアノ）

8月22日、エコルマホールで「こまえ平和フェスタ2010」が開かれ550名を超える市民が参加しました。市と市民が協働で開催された。今年6月10日は「さとうきび畑」などの合唱、市内在住の演奏家、堀江伶子さんと日裏晶子さんによるピアノとフルートの演奏、市民有志による朗唱劇「みいちゃんの手紙」、長崎で被爆した安部仁子（とよこ）さんのお話、ホワイエでの展示など多彩なとりくみとなりました（二面に続く）。

## 特養ホームの早期増設を



解体工事が進む旧七小（西野川）。市はここに特養ホームを建設する計画を持っている。

日本共産党市議団が行っている「狛江市政アンケート」に切実な声が寄せられ、私、鈴木えつおは、6月の一般質問で特別養護老人ホームの早期増設を求めました。

福祉保健部長「公共施設再編方針の中で旧七小跡地に特養ホームを誘致するとしている。今後協議会で検討し早くつくりたい」

アパート住まいの高齢の女性から「主人が病気になるまで16年になります。主人が85歳、私83歳。それでも一生懸命介護していますが、私も死にそうです。…夜も全然眠れません。何とか市のホームに入れていただきたいのです」という声が寄せられました。

私はその方といつしよにこまえ苑に相談にいきました。担当の女性は「こまえ苑やこまえ正吉苑は市内なので申し込みが多く、80代でも入れない方が多い。中には90代の方で待つている人もいます」など説明してくれました。

私、鈴木えつおは産業振興や公民館などの修繕を38件、約1千万円を市内業者で行った。

私、鈴木えつおは産業振興について質問しました。一昨年のリーマンショック

私はこうした状況を訴えて特養ホームを早急に増設するよう求めました。

これに対し大久保幸蔵・福祉保健部長は「3月末現在で入所を待っている方が232名です。主な介護者が、病気で治療中であるとか障害がある、また要介護認定を受けているという方が116名、主な介護者が育児中であるとか複数介護を行っている、また

特養ホームは市の計画では旧七小跡地に12・13年度に整備し14年度に開設することになっていきます。ひきつづき早期実現にがんばります。

## 中小業者の仕事確保を

企画財政部長「5月末までに小中学校や公民館などの修繕を38件、約1千万円を市内業者で行った」



私、鈴木えつおは産業振興について質問しました。一昨年のリーマンショック

以来の不況で、市内の中小業者の状況は深刻です。細業者の状況は深刻です。1カ月に10日くらいしか仕事がない。こういう声も聞きました。私は今回、3月の議会で予算化された学校、公民館、地域センター等公共施設の修繕について、最大限市内業者の仕事確保につながるよう働きかけを求めました。

これに対して水野穂・企画財政部長は「地域の中小企業などの受注機会への配慮を心がけるよう各部長に通知した。予算化された9600万円は、5月末までに小中学校や公民館の修繕を、38件、約1000万円を市内業者で行った。多くは市内業者に発注できると考えている」と答えました。

また昨年実施された住宅リフォーム助成制度は、住宅建

## 音楽と花火の祭典に10万人



「孫と一緒に観て、いい思い出になりました」「一体感があって感動しました」

8月5日、多摩川河川の「音楽と花火の祭典」が市制施行40周年記念行事として行われ10万3千人が集まりました（写真）。

花火大会は6年ぶり。夏の夜空に咲く花火とそれを彩る音楽に大きな歓声があがりました。「〇〇さん誕生日おめでとう」などのメッセージ花火もあり「みんなが狛江を盛りあげようという一体感が感じられ感動しました」などの声が寄せられました。

築にかかわる職人さんたちの仕事確保に大きな効果を発揮しました。「地元の人となりができ、別の仕事ももらえるようになった」「お客さんにリフォーム助成があるのと声をかけやすくなった」などの声が寄せられています。そのため私は、住宅リフォーム助成制度の再度の実施を求めました。

これに対し松本培夫・建設環境部長は「昨年は75件、工事費合計6144万円、助成金額1030万円となった。（再度の実施は）国や都の補助金がないと難しい」と答えました。私は、いろいろ工夫して実施を検討してほしいと重ねて要望しました。



公共事業にかかわる  
労働者の賃金を保障する



6月議会の  
一般質問で、  
私、鈴木えつ  
おは公契約条  
例の制定を求  
めました。

# 公契約条例の制定を

この制度は  
国や自治体の  
仕事を受注し  
た企業に対し  
て、その仕事にかかわるすべ  
ての労働者に、国や自治体が  
定めた賃金以上を支払うこと  
を求める制度です。今年、千  
葉県野田市で全国初の公契約  
条例が施行され話題になりま  
した。

## 地球温暖化防止へ公共施設での省エネ・新エネを

### 市「保育園や市庁舎等の改修の際、計画段階から省エネ・新エネ設備を検討する」

今年3月に発表された「み  
どり東京・温暖化防止プロ  
ジェクト」による多摩26市の  
温室効果ガス排出量は、19  
90年度比で22・7%増えて  
います。なかでも家庭部門が  
43・6%増、企業のオフィス  
など業務部門が59・5%増と  
大幅に増えています。狛江市  
も全体で25・3%増、うち家  
庭部門で39・2%増、業務部  
門で68%増となっています。  
その原因として、多摩26市で  
世帯数が32%増加したこと、  
業務延べ床面積が34%増加し  
たことなどがあげられています。  
全国的には火力発電所等、  
産業部門でのCO2排出量が  
7・8割占めますが、住宅都  
市の狛江市だけをみると家庭  
部門の排出量が50・7%、商  
業施設や公共施設などの業務  
部門が20・7%と大きな割合  
を占めています。

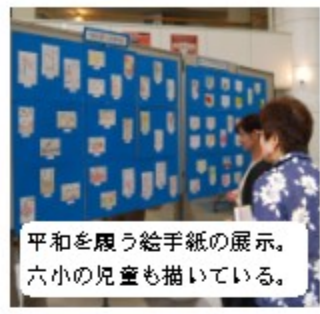
## 戦争を忘れないで語りつづこう

安部仁子さんは、自分の父は  
なく、自分から離婚  
映像で「9歳の時  
に長崎で被爆しま  
した。防空壕で助  
かったけれど、そ  
の日は、小学2年の  
弟を連れて逃げ回  
りました。あちこち  
らうめき声が聞こえ  
ました。戦争、結婚し  
ましたが、被爆者が  
子どもを産むのは心  
配だと言われ、私も  
子どもを産む勇気も  
ありませんでした。



二中合唱部による「さとうきび畑」などの合唱

### 平和フェスタ2010



平和を願う絵手紙の展示。六小の児童も描いている。

ホワイエで展示を  
見ていた男性は「私  
も広島で胎内被爆し  
ていたんですけ  
れども、展示を見て改め  
て原爆の恐ろしさを  
知りました」と語り  
ました。



8月29日狛江市総合防災訓練  
が行われました。第三小学校では  
避難所の開設等の訓練が行われ  
仮設トイレの組み立てなども行わ  
れました。暑さの中、参加者は熱心  
にとりくんでいました。

松本培夫・建設環  
境部長は「三小と六  
小に20kwh、二中  
に15kwhの太陽光  
発電パネルを設置す  
る。子どもたちや学  
校に来る人たちにも興味を示  
してもらえらるる。発電量  
などを表示するモニターを玄  
関や廊下に設置する」「保育  
園や市庁舎等の耐震改修等の  
際に計画段階から省エネ・新  
エネルギー等の整備を検討し  
ていく」「昨年の住宅用太陽  
光発電システム設置助成は29  
件の申請があり399万円の  
補助金を交付、総出力は10  
7kwとなった。市内での売  
電契約件数は149件で、今  
年6月現在、多摩26市中19市  
が同様の制度を整備してい  
る。(助成再開は)都や国の  
動向をふまえて考えられ  
ば」と答えました。

めましました。  
国への要請について吉野博  
明・総務部長は「市として一  
定の検討を重ねたうえで、市  
長会等を通じて国に要請でき  
るか、検討したい」と答えま  
した。また市独自の条例制定  
について同部長は「各市の状  
況から見て、賃金台帳の確認  
などの検証に要する人員の確  
保、また適用労働者の最低賃  
金をどう設定するのか、さら  
には公契約条例  
にかかわる総合  
評価方式等の契  
約方法などが当  
市の課題として  
考えられる。狛  
江市の実情に即  
した制度になる  
かなども含めて、  
今後検討してい  
きたい」と答え  
ました。



なんでもお気軽に  
ご相談ください

連絡先：自宅 3488-8839  
駒井町 3-18-5  
事務所 5497-2435  
猪方 3-37-5  
議会控室 3430-1177

日本共産党市議会議員  
鈴木えつお